

ピュアマットの伝説が甦る。
WF204 がラインナップに加わり、
WF204、WF302、HF102 のファブリックライン完成！

株式会社オーエスプラス e（本社：東京、代表：奥村正之）は、プロジェクターホームシアターユーザー向けに、ファブリックスクリーンの2K対応スクリーン WF204 を改めて製造を開始し、本日（1月22日）より発売を開始いたします。

今回ラインナップする生地“ピュアマット 204（生地型式 WF204）”は、2K（フルHD）に対応する生地として、改めてお奨めするファブリックスクリーンです。

2000年に誕生したオーエスの“ピュアマット”は、不規則な織目・織り方の異なる2種の生地を、同時に編み込むという特殊な技術で、初代のピュアマット WF101 から始まり、プロジェクターの進化と共に改良を重ねてまいりました。現在は糸を1/2に細くした“ピュアマットⅢCinema（WF302）”が、4K対応スクリーンとして、またその系譜である“レイロドール（HF102）”が、4K HDR 適合スクリーンとして好評発売中です。プロジェクター解像度の進化は日進月歩です。ホームシアターマーケットではフルHDプロジェクターの価格ダウンが進み、それに伴いフルHDに買い替えるユーザーが増えています。今回発売するピュアマット 204 は、そのようなお客様のために改めて再開発したフルHD対応スクリーンです。

ホームシアタースクリーンは WF204・WF302・HF102 のファブリックラインからお選びください。

商品名：ピュアマット 204 生地型式 WF204

希望小売価格：

手動 SMP80 型 78,000 円（税込:84,240 円）～ 電動 SEP140 型 226,000 円（税込 244,080 円）

受注開始日：2018年01月22日(月) 出荷開始：2月1日(木)

主な販売店：オーエスプラス e 特約店（敬称略/北から）：イングラフィック（青森）、バドシオン（東京）、ロイヤルオーディオ（長野）、椿テレビ（静岡）、ベイシス（愛知）、AV Kansai（大阪）オーディオギャラリーAC2（岡山）、木田電業（宮崎）

オーエスプラス e オフィシャル Web ショップ：いいホームプラス

Photo: 電動
SEP-100HM-MRW1-WF204



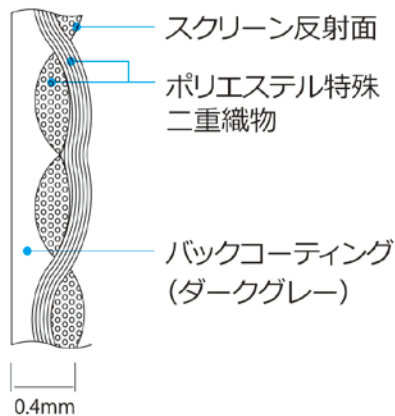
「ピュアマット 204 の特長」

- ・ **ファブリック生地**：一般的なスクリーン生地はガラスクロスに塩ビをラミネートし、表面に凹凸加工をしたものですが、ピュアマット 204 は 2 種類の織り方の異なる特殊 2 重織と呼ばれる特殊織物のスクリーンです。
- ・ **自然で落ち着いた映像再現**：不規則な凹凸を生むランダムな生地表面（写真参照）により、非常に柔らかで癖の無い映像再現性と 2K HD のモアレを防ぎます。
- ・ **脱塩ビスクリーン**：ピュアマット 204 には塩ビを使用していません。合成繊維（ポリエステル）を主としたファブリックスクリーンです。
- ・ **拡散型ホワイトマット**：ピュアマット 204 の光学特性は、鑑賞者の位置やプロジェクターの設置位置にかかわらず同じ画質の映像を見ることのできる、拡散型ホワイトマットの特性を持ちます。

■ 生地断面図

不規則な折り目を持つ特殊二重織構造

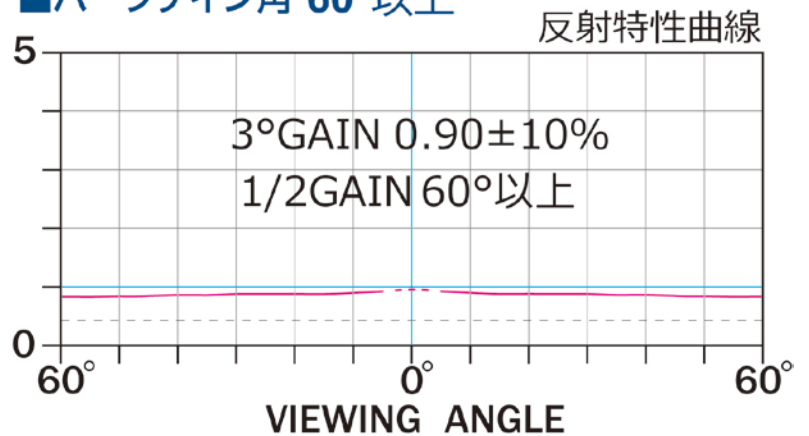
■ 3°ゲイン 0.90±10%



■ 反射特性

スクリーンの中心から 60 度以上の鑑賞位置までほぼ同質の映像を鑑賞できます。

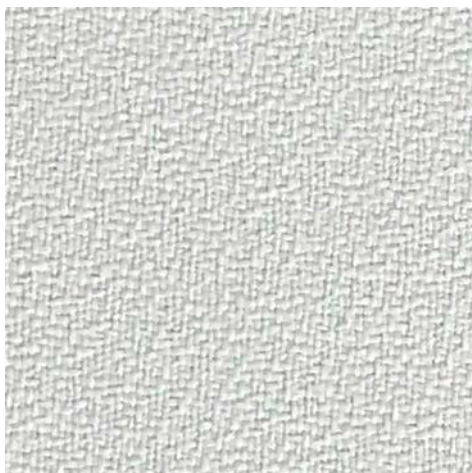
■ ハーフゲイン角 60°以上



※ピュアマットは、オーエスの登録商標です。

■ 生地接写写真（一辺約 45mm）

不規則な凹凸（織り目）が、光を完全拡散し、モアレを防ぎます。



■ 生地顕微鏡写真



「ピュアマット 204 を採用する主な製品ラインナップと価格」

HD(すべて 16:9 の製品です)

スクリーン機構	主型式	規格サイズ	外装色	希望小売価格 (税別)
張り込みスクリーン	PA	080、100、120、150	黒色塗装	120,000 円 ～
			フロッキー加工 (黒)	220,000 円
電動スクリーン	SEP	080、090、100、110 120、130、140	白フロントパネル	140,000 円 ～
			黒フロントパネル	226,000 円
手動スクリーン	SMP	080、090、100、110 120、130、140	白フロントパネル	78,000 円 ～
			黒フロントパネル	130,000 円

規格品以外のシネスコサイズ(2.35:1)、ビスタサイズ(1.85:1)の特注も承ります。また mm 単位の特注加工も可能です。

メーカー製品ページ：

生地ピュアマット 204 ページ：

https://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/products/selection/#wf204

張込型スクリーン PA 製品ページ：

https://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/hometheater/japanese/products/osscreen/etc/pa.html

電動巻取り型 SEP 製品ページ：

https://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/hometheater/japanese/products/osscreen/electric/sep.html

手動巻取り型 SMP 製品ページ：

https://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/hometheater/japanese/products/osscreen/spring/smp.html

「お問合せ先」

株式会社オーエスプラス e コンタクトセンター

東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL.0120-212-750 FAX.0120-380-496 E-mail e.info@os-worldwide.com

※接続できない場合には、次の番号をご利用ください。

TEL.03-3629-5211 FAX.03-3629-5214

「広報お問合せ先・ニュース発信者」

株式会社オーエス マーケティングチーム 藤枝 昭

東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL.03-3629-5356 FAX.03-5697-0990 E-mail : a.fujieda@os-worldwide.com

株式会社オーエスプラス e 会社概要

名称：株式会社オーエスプラス e

本社：東京都足立区綾瀬 3-25-18 https://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/

創業：2000 年 10 月

資本金：1000 万円

代表者：代表取締役 奥村正之

事業内容：

2000 年 10 月 12 日創業以来、日本市場に「家庭で映画を」と言う、ホームシアター文化を提案・構築。オーエスグループの中でも、最もエンドユーザーに近い企業として、グループ全体のスローガンである「キモチをカタチに」の実現を目指す。映像文化に関する幅広い取り組みを推進し、業績拡大を目指す。

《株式会社オーエスプラス e 関連企業》

株式会社オーエス	本社：大阪市西成区	https://jp.os-worldwide.com
株式会社オーエスエム	本社：兵庫県宍粟市	https://jp.os-worldwide.com/osm/
株式会社オーエスビー沖縄	本社：沖縄県中頭郡	https://jp.os-worldwide.com/osbee/
株式会社次世代商品開発研究所	本社：兵庫県宍粟市	https://jp.os-worldwide.com/njmc/
OSI CO., LTD. (Hong Kong)	: 香港	https://hk.os-worldwide.com
奥愛斯商貿(北京)有限公司	: 中華人民共和国	http://www.os-worldwide.com.cn

《日本総販売代理店》

Optoma(台湾)	／世界トップクラスの DLP プロジェクターメーカー
Vogel's (オランダ)	／フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー
SCREEN RESEARCH (イタリア)	／THX、ISF 公認のサウンドスクリーンメーカー
AV Stumpfl (オーストリア)	／画像処理技術で世界的に定評あるメーカー